

## ■大綱の策定スケジュールの変更

## 《当初計画》

日 程	会 議 等	内 容
12月17日(金)	第1回推進委員会	・委嘱状の交付 ・行財政改革の推進について諮問 ・大綱素案の概要説明
1月5日(水)	意見の提出期限	※素案に対する意見の収集
1月13日(木)	第2回推進委員会	・大綱素案について協議
2月8日(火)	第3回推進委員会	・大綱素案について協議
2月下旬	第4回推進委員会	・行財政改革の推進について答申
2月下旬	議会への報告	※議会に大綱の概要を説明
3月上～中旬	パブリックコメント	
3月下旬	大綱の策定・公表	



## 《変更案》

日 程	会 議 等	内 容
12月17日(金)	第1回推進委員会	・委嘱状の交付 ・行財政改革の推進について諮問 ・大綱素案の概要説明
1月5日(水)	意見の提出期限	※素案に対する意見の収集
1月13日(木)	第2回推進委員会	・大綱素案について協議
2月8日(火)	第3回推進委員会	・大綱素案について協議
2月中旬 ～3月中旬	パブリックコメント	※30日以上期間設定が必要
月 日( )	議会への報告	※議会からの要請により
3月下旬	第4回推進委員会	・行財政改革の推進について答申
3月下旬	大綱の策定・公表	

頁	番号	取組項目	回答（市の考え方、方向性等）	意見・質問等
9	22	廃棄物処理手数料の統一	社・東条地域は小野クリーンセンターで、滝野地域はみどり園でごみ処理をしているため、サービス統一の具体策は現在、全くない状況です。	旧町の諸事情によって2つの施設でのごみ処理をせざるを得ないのは理解しますが、サービスの統一をするに当たって、一つの市としてどちらかに統一するまたは、他の施設の利用、その様な事は不可能なのでしょうか。 ⇒どちらかの施設への統一も検討課題の一つです。しかし、一方を選択した場合、もう一方の施設のこれまでの整備費を補償する必要があると考えられます。
15	31	民間委託の推進	これまでほとんど取組めていない項目で、第2次改革で具体的に進めていかなければならないと考えている段階です。	No.2「公共施設の適正化」と並行して進めていけばいかがでしょうか。 ⇒一つの方法であると考えています。
21	44	下水道事業の経営健全化、透明化	多額の赤字を税で補填しているため、使用料の引き上げが必要です。	21年度に40%の引き上げをした時の改訂理由をみると、使用料の引き上げについては、市税の負担を減少できることはわかりましたが、このまま収益的収支が黒字化するまで段階的に料金改定の検討をし続けるのでしょうか。 また、（借入金の未償還残高が19年度で約257億円、元金償還額が約14億円、利息が約6億円）元利償還額が9年後には、4億円超の減少が見込まれることになっていますが、繰上償還をして借入金の残高を減らしていけば、将来への市税からの負担額はもっと減少するのではないのでしょうか。 ⇒当初の下水道使用料の2倍程度まで引き上げたいと考えています。 （当初使用料）×1.4×1.4=1.96≒約2倍の引上げ ⇒公的資金の地方債の繰上償還を行う場合は、通常地方債の借入初年度に計画した償還計画に基づいて、残りの償還期限までの利子相当額を補償金として支払う必要があります。

《自由意見（追加）》

※⇒以下が、今回の市の回答

前回の自由意見	回答（市の考え方、方向性等）	市の回答に対する意見等
<p>具体的な取組の行動計画とするには、年度別計画について大まかすぎる部分があるように思います。最終的な取りまとめに向けてご検討ください。</p>	<p>行革担当課と市民サービスを最前線で提供する現場との温度差的なもので、行動計画になっていない部分がありますが、なんとか埋めていきたいと考えています。</p>	<p>企画側と現場側の人間が衝突する事は、民間企業でもよくあることです。企画側が一方的に押し付けるのではなく、お互いに趣旨を理解しあい（とことん話し合う）、本当の目的（市民の満足・えがお）を達成するために必要な業務であることを職員全員が認識出来れば、少しは、温度差も縮まるのではないのでしょうか。</p> <p>話の中で仕事が増えることへの抵抗があるような事でしたが、（職務の遂行に当っては、全力を挙げてこれに専念しなければならない）サービスの基本基準にあるように、一人ひとりが創意工夫し、いかに時間内に業務をこなしていくかを常に念頭に置き、仕事が増えても対処できる職員、その様な職員を育成するための研修・意識改革をぜひ実行し成果を出して頂きたい。</p> <p>⇒ご意見のとおりです。民間企業での取組なども、ご紹介ください。</p>

次の2点について、委員の思いを最終的な報告に反映できればと思います。

- ①市役所の若手職員の意見を聴取し、反映できるような仕組みの整備
- ②市役所の職員の士気が上がるような行政運営の検討

⇒加東市の行政運営（経営）において、不可欠な項目であると認識しています。具体的な方策なども取りまとめて、提案・提言いただければと考えます。